



# 大好き いばらき



なおよしなべがい  
ご近所の底力大賞顕彰大会で大賞を受賞した「中村南四丁目町会」の「あったか中四鍋会」

## CONTENTS 目次

- 大好き いばらき 県民運動表彰式 ..... 2・3  
第37回花と緑の環境美化コンクール  
第20回作文コンクール/第10回「いばらき教育の日」推進大会
- ご近所の底力大賞顕彰大会 ..... 4  
**特集** 地球温暖化対策 家庭・企業の取組み ..... 5  
エコチャレンジ2009/イオンモール水戸内原
- 大好き いばらき エコライフ推進フォーラム ..... 6  
平成21年度「花いっぱい運動のつどい」
- ネットワーカー活動紹介 ..... 7  
小美玉ネット/那珂市ネットワーカー連絡協議会  
大好き いばらき「家庭・地域のきずな」フォーラム in 県南
- 平成21年度夏期巡回ラジオ体操 ..... 8  
今後の事業予定・INFORMATION

### 大好き いばらき 県民運動

福祉社会づくり 生活環境づくり  
人づくり 茨城の風土づくり

各地域で行われている青少年育成・福祉・生活環境など、さまざまな分野での活動を、県民や団体、企業、行政が手をつないで支えあい、やさしさとふれあいのある茨城を創っていく運動、それが「大好き いばらき 県民運動」です。

# 平成21年度 大好き いばらき 県民運動 表彰式

12月3日、水戸市笠原町の茨城県庁講堂において、「大好き いばらき 県民運動表彰式」を開催し、「第37回 花と緑の環境美化コンクール」と「第20回 大好き いばらき 作文コンクール」の表彰を行いました。



## 第37回 花と緑の環境美化コンクール

茨城県及び大好き いばらき 県民会議では、地域住民及び児童・生徒の環境美化に対する関心・意欲を高めることを目的に「花と緑の環境美化コンクール」を実施しています。

37回目を迎えた今年度は、地域・団体・職場・学校など、全部で1,096の参加があり、その中で厳しい審査を通過した75団体が表彰されました。また、平成17年度から5年間「花と緑の県民運動モデル団体・学校」に指定されていた8団体・学校に感謝状を贈呈しました。

### 茨城県知事賞

#### フラワーロードの部



楽しい園芸同好会（阿見町）

#### 地域の部



山王福寿会（美浦村）

#### 職場・団体の部



株式会社 丸誠（水戸市）

#### 学校の部



水戸市立三の丸小学校

#### 学校の部



常陸太田市立北中学校

#### 学校の部



行方市立大和第二小学校

#### 学校の部



土浦市立藤沢小学校

#### 学校の部



石岡市立関川小学校

# 第20回 大好き いばらき 作文コンクール

大好き いばらき 県民会議では、小中高生がふるさと茨城への関心を高め、伝統文化等に目を向け郷土愛を育むことを目的に「わたしが発見！いばらきの文化」をテーマに作文を募集しました。

第20回大好き いばらき 作文コンクールでは、407校から4,404点ものご応募をいただき、厳正な審査の結果51作品が表彰を受けました。



### 講評 大内 善一 審査委員長(茨城大学教育学部教授)

作品の多くは、地域や茨城県のお祭りや言い伝え、民話・昔話を題材にしていました。単に楽しさを取り上げているだけでなく、それらの背景を知ろうとしたり継承していこうとする意思が感じられました。

皆さんがこの作文コンクールを通して学んだことを忘れずに、私たちが「いばらきの文化」をつないで行くのだという気持ちを持ち続け、郷土を守り愛する大人になっていただくことを願っております。

### みんなで教育を考える

## 第10回「いばらき教育の日」推進大会

茨城県は11月を教育月間と定め、11月1日を「いばらき教育の日」としています。豊かな心と確かな学力を備えた明日の茨城を担う子どもたちの育成と地域社会の形成に主体的に参画する人づくりに向けて、この日節目となる第10回「いばらき教育の日」推進大会が県民文化センター大ホールで開催されました。

大会では10周年の記念として公募されたシンボルマークの表彰、子どもたちの善行表彰、優秀教員の表彰のほか、青少年の主張や「茨城の教育」をテーマとしたパネルディスカッション、ビジネス経験を教育に活かし子どもたちの活性化と学力アップに貢献する藤原和博先生の記念講演が行われました。



### 茨城県知事賞

<p>小学校低学年の部</p>  <p>パパのだっぺよ 藤木 りんさん 結城市立城南小学校1年</p>	<p>小学校高学年の部</p>  <p>私が日立で守りたいもの 石井 里佳さん 日立市立油縄子小学校6年</p>
<p>中学校の部</p>  <p>レッドポアローの秘密 所 朝美さん 城里町立桂中学校1年</p>	<p>高等学校の部</p>  <p>守りたい伝統 吉田 和沙さん 県立下妻第一高等学校2年</p>

### 福祉・人づくり



### 記念講演 藤原和博氏

講師紹介  
1955年生まれ。東大経済学部卒後リクルート入社。2003年東京都内初の民間人校長として杉並区立和田中学校校長就任。現在大阪府知事特別顧問、東京学芸大学客員教授

### -ビミョーな時代をどう生きるか- 「日本の教育を考える」

多様化し成熟した現代においては、大人と子どもと一緒に学ぶ授業が必要であり、学校運営は地域の力を結集して行うべきと話されました。その教育方法は文部科学省に認められ、全国に普及しています。

# ご近所の底力大賞 顕彰大会

県民運動の一層の醸成による地域コミュニティの活性化を図るため、優れた地域活動団体を表彰する『ご近所の底力大賞顕彰大会』を11月13日常陽藝文センターにおいて開催しました。会場では、一次審査を通過した8団体が地域活動を発表し、一般来場者を含む約150名の公開審査により「ご近所の底力大賞」を決定しました。

また、新たに「ご近所の底力推奨団体」として登録した32団体への「ご近所の底力推奨団体プレート」の授与も併せて行いました。



「中村南四丁目町会」の発表



厳正な公開審査の結果平成21年度の「ご近所の底力大賞」と奨励賞が決定しました。



ご近所の底力推奨団体にプレートが授与されました。

## ご近所の底力 大賞決定！

### 中村南四丁目町会

なかよしなべかい

『「あったか中四鍋会」を  
とおした地域づくり』

#### 実施活動

親睦・防犯・防災・環境衛生・青少年育成等を兼ね備えた「あったか中四鍋会」を実施するなど幅広い町内活動を展開しています。

#### 受賞団体からのメッセージ

思いがけない受賞で、応援して下さった方にお礼申し上げます。

今後も町内の方がいろんな活動に参加して下さるように頑張りたいと思います。

## ご近所の底力奨励賞

### ●地域づくり奨励賞

- ★まちづくり真壁(桜川市)
- ★千波湖周辺の公園と自然を愛する市民の会(水戸市)
- ★花と一万人の会(下妻市)

### ●モデル活動奨励賞

- ★陸平をヨイシヨする会(美浦村)
- ★中村南四丁目町会(土浦市)
- ★夢AKARI事業実行委員会(那珂市)

### ●頑張る地域奨励賞

- ★NPO法人取手ぶるく(取手市)
- ★吉田地区高齢者クラブ連合会(水戸市)

# 家庭で 企業で



## 大好き いばらき エコチャレンジ2009 表彰式・発表会

地球温暖化防止に向けて、家庭からの二酸化炭素の排出量を削減するため、グループや各家庭で創意工夫しながら夏の省エネ(電気使用量の削減)に取り組む「大好きいばらきエコチャレンジ2009」を実施したところ、町内会、学校、職場など5,570世帯の方々にご参加をいただきました。

このたび、模範となる優秀な取り組みの表彰式及び事例発表会を開催いたしました。省エネの実践行動を普及するうえでの参考としていただければ幸いです。

**今後とも、みんなで取り組む  
STOP! 地球温暖化に  
ご理解とご参加を  
お願いします。**



### ■総合部門

- 北茨城市女性連盟 : 冷蔵庫中のビニールカーテン取り付け工夫など。
- 取手くらしの会 : 早朝の掃除・洗濯。少量ずつの買い物工夫など。
- 笠間市立箱田小学校 : 早寝、テレビ視聴工夫、夜の家族仲良し大作戦など。
- 環境NPOいばらき : 待機電力削減やカーテン等での遮光など。
- 筑望会 : 扇風機、寝押し、ぬれタオル活用など実践。

### ■特別部門

- 財団法人関東電気保安協会 : グループごとに競い合いながら、取り組み展開。
- ひたちなか市東根町地自治会 : サークルごとの取り組みを回覧板等で団地内に紹介。
- 稲敷市立東中学校 : 「エコチャレンジ2009」で最多の320世帯で参加。
- NECエコの会 : 待機電源切り、蛍光灯への交換、エコドライブ等実践。
- 谷河原町会 : 電気ポットのコンセント抜きを重点的に実践。
- ヤッホー5仲良し組 : 白熱電球から電球型蛍光灯への取替えなど。
- 城里町商工会女性部 : グリーンカーテンの仕立てで削減率をアップ。

# エコチャレンジ!!

すべての従業員が目標を共有し、総合的な活動に取り組んでいます。

## イオンモール水戸内原

イオンモール株式会社は、地球温暖化防止のため、CO<sub>2</sub>排出量を2012年度までに総量で5% (2006年度比原単位で40%)削減するという目標達成のためさまざまな活動に積極的に取り組んでいます。

### ●省エネへの取り組み

★氷蓄熱システムの導入・太陽光発電システム・井水の活用

### ●廃棄物の管理

★17分別の徹底・ゴミ計量システム・リサイクルボックス

### ●CO<sub>2</sub>排出量削減への取り組み

★設備運転管理の見直し・CO<sub>2</sub>削減モデル店舗としての活動

### ●環境コミュニケーション

★新従業員への教育活動・環境家計簿の実施・エコチャレンジの実施

### ●環境マネジメント

★SRシステムの活用・ISO14001遵守のための活動・不測事態対応への訓練実施



「イオンモール水戸内原では2000名の従業員がさまざまな活動に取り組んでいます。」とオペレーションマネージャーの堀口氏



ゴミは17分別し計量します。



新人への環境読本「はなしのはなし」環境教育を受けて初めて社員証が渡されます。

# 大好き いばらき エコライフ推進フォーラム

大好き いばらき 県民会議では、県民一人ひとりが地球温暖化などの環境問題に対する理解を深め、エコライフを実践できる環境づくりを目指して、県内各地で大好き いばらき エコライフ推進フォーラムを開催しています。

11月8日、鹿嶋市まちづくり市民センターで開催したフォーラムでは、「家庭で出来る電器の省エネ」をテーマに、(財)関東電気保安協会と(株)ケーズホールディングスから講師を招き「電気を上手に使うって省エネ・省マネー」「家電の豆知識とエコポイント」の講演を行いました。最後に設けられた質問コーナーでは「今までの白熱球のストックはどうしたら良いか」など質問が相次ぎ、家庭での電器の省エネへの関心の深さを感じられました。会場入口ではメーカー提供によるLED電球の展示と説明があり、来場者に環境に配慮した家電活用を呼びかけました。このフォーラムを企画した推進員の八代美子氏は「とても質問が多くて活発なフォーラムになりました。」と述べられました。

このエコライフ推進フォーラムは今後も各地で開催する予定です。日程はホームページ等でご案内いたしますので、ぜひご参加ください。



ケーズホールディングス講師によるエコポイントなどの講演



LED電球などの展示説明

## エコライフ推進フォーラム実施報告

- 8月21日 あなたは城里町のよさ(環境)を知っていますか！(城里町)
- 9月27日 考えよう地球のこと(大子町)
- 10月4日 私たちができること さがそう(水戸市)
- 11月8日 家庭で出来る電器の省エネ！(鹿嶋市)
- 12月5日 誰でもできる 生活排水浄化と地球温暖化防止(牛久市)

## 平成21年度 花いっぱい運動定着化促進事業

# 第11回 花いっぱい運動のつどい



大好き いばらき 県民会議では、(財)げんでんふれあい茨城財団との共催で「花いっぱい運動」に継続して取り組む、また取り組もうとしている団体や学校を支援する「花いっぱい運動定着化促進事業」を進めています。

その一環として11月28日に「花いっぱい運動のつどい」を日本原子力発電(株)東海テラパークにおいて開催しました。

この集いでは、当事業で認定された団体等への認定書の交付と、過去に認定団体となり「花と緑の環境美化コンクール」では知事賞を受賞した団体・学校からの活動事例発表や、「花と緑の環境美化コンクール」中央審査委員による「花づくりアドバイス」も行われ、花いっぱい運動の輪を広げる場となりました。



### ❖認定書交付

認定された41の団体・学校に「認定書」や花壇に設置する「認定看板」が贈呈されました。

### ❖活動事例発表

【団体】 下坏三世代交流団体 代表 羽部 亨氏

【学校】 石岡市立恋瀬小学校 教頭 稲川 尚之氏

地域コミュニティ活動のひとつとして、地域の三世代で交流を図りながら花づくりに取り組む状況や、学校教育における花壇づくりの様子が発表されました。



# ネットワーク活動紹介

## 小美玉ネット

- 設立 平成18年11月13日
- 会長 沼田 マサ
- 会員数 22名

小美玉市



町村合併により旧美野里町、小川町、玉里村は小美玉市として生まれ変わったため、平成18年11月、旧3町村のネットワークにより『小美玉ネット』が誕生しました。

会長の沼田マサ氏は、「『小美玉ネット』としての今後の目標は、当面、合併前にそれぞれに活動していた事業を継続させ、活動範囲を全市に広げていくことで、市民への『小美玉ネット』の存在を認知させる努力をしていきたい。更に、環境整備の一環としての霞ヶ浦湖畔清掃や県の事業への参加を主に活動を続けていきます。また、恒例になった会員の研修は、他市町村の活動状況の視察を続けて、会員それぞれの視野を広げ啓発をしていきたい。このことから若年層の会員の育成に力を入れていきたい。」と話されました。



## 那珂市ネットワーク連絡協議会

- 設立 平成17年5月17日
- 会長 白土 繁子
- 会員数 38名

那珂市



那珂市は瓜連、那珂2町が合併、連絡協議会は平成17年5月に設立されました。以来5年、従来からの地域活動はもとより、地域に根付いた活動を継続して展開してきました。

活動のキープポイントは、「細やかな連絡網で会員同士のコミュニケーションが十分にとれているため」と白土会長。これまでの活動に対する地域からの評価は、今年那珂市協働のまちづくり委員会委員の要請を受け就任したことです。

協議会の主な活動は次の2つに集約されます。

1. 那珂市のイベントへの参加・協力  
八重桜祭り夢AKARI、一ノ関月見の会夢AKARIへの協力、さらに交通安全キャンペーン、あいさつパレード参加など。
2. 環境美化活動  
無人駅であるJR水郡線額田駅の清掃活動、河川等の水質浄化運動(春日川)  
「今後は、会員を増やし、他の団体と手を携え、まちづくりを進めていきたい。」との力強いお話でした。

## 大好き いばらき「家庭・地域のきずな」フォーラムin県南

現代社会の中で希薄になっている「絆」は、少子化問題を考える上で、重要なキーワードです。

大好き いばらき 県民会議では「絆」を再生するために「子守唄」をひとつのツールとして『「家庭・地域のきずな」フォーラムin県南』を8月2日(日)、県南生涯学習センターにおいて、開催しました。

子守唄指導員から「子守唄の効用」を聞いた後、子守唄コンサートが始まり、最後には会場と一体となった歌声が会場に響き渡りました。その後は、情報・意見交換会となり、約90名の参加者を8つのグループに分けて話し合いを行ったところ、今後子守唄を積極的に子育てに活用していきたいという意見が多く聞かれました。



# 平成21年度 夏期巡回 ラジオ体操・みんなの体操会

夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会が、8月27日(木)5時55分から、県三の丸庁舎広場において行われました。

5年ぶりとなる水戸でのラジオ体操には、約2,200人が参加し、指導者の元気な掛け声の下、ピアノの伴奏に合わせて、気持ちの良い汗を流しました。体操会終了後は、ヘルスマーターや体脂肪計等が当たる大抽選会が行われるとともに、健康づくりコーナーでは、ねばり井や味噌汁等が振舞われました。



## ★大好き いばらき 県民運動 これからの主な活動★

月 日	事業名	会 場	内 容
1月26日(火) ～29日(金)	第3回大好き いばらき 県民運動パネル展	那珂市役所 (那珂市菅谷)	県内の県民運動の様子をパネルで紹介いたします。皆さん、ぜひご覧になってください!
1月30日(土)	大好き いばらき ネットワーカー活動推進大会 (県南・県西ブロック)	土浦市民会館 (土浦市東真鍋町)	県民運動の推進と地域活動団体との交流を図るため開催します。共に創ろう住みよいいばらき参加者募集中!
1月30日(土) ・31日(日)	いばらき花フェスタ2010	つくばカピオ (つくば市竹園)	いばらきの花々を見て遊んで学んで! 第37回花と緑の環境美化コンクール入賞団体パネル展を行います。
2月19日(金)	茨城NPOフォーラム2010	茨城県三の丸庁舎 (水戸市三の丸)	「職場と暮らしに安心を～地域の協働でつくるセーフティネット～」をテーマに開催します!

## INFORMATION

茨城県における現在の  
NPO認証数  
479件(H21.12.1現在)

**パネル貸出し  
開始!**

【実績】  
★常陸大宮市  
★ネットワーカー総会  
★常総市★日立市★霞ヶ浦市  
他問い合わせ多数

今年度から、県民運動及び花と緑の環境美化コンクール優秀花壇のパネルの貸出しを開始しました! パネルの借用を希望する団体は、気軽に事務局までお問い合わせください。

### 投稿記事を募集しています!

皆さんの活動をPRしてみませんか? 大好き いばらき 県民会議では、皆様からの投稿記事を募集しています。豊かな地域づくりのために、活発に展開されている地域活動等をホームページや広報紙で紹介いたします。ぜひ、ご投稿ください!

### 【編集後記】

取材当日の平成21年10月26日、小美玉市玉里支所の旧玉里村役場は、折からの台風20号の影響で大雨でした。この日、「小美玉ネット」の事業として霞ヶ浦湖畔の清掃を予定していましたが、雨のため事業は中止となりました。取材には沼田会長以下5名の方から協力をいただき、長時間にわたり有意義な意見をお聞きすることができました。

(広報部会副委員長 照沼一美)



### 大好き いばらき 県民会議

〒310-0011 水戸市三の丸1-5-38 茨城県三の丸庁舎2F  
TEL029-224-8120 FAX029-233-0030

URL <http://www.daisuki-ibaraki.jp/>  
E-mail [info@daisuki-ibaraki.jp](mailto:info@daisuki-ibaraki.jp)

